

こけしを、伝統から知る、古きから知る、新しきから知る。西荻窪の4店で「こけし」展を同時開催します。

イト子館 西荻イト子

open : 12時～19時
closed : 1(月)・2(火)
① 西荻北 2-1-7
03-5303-5663
tea-kokeshi.jp

にわとり館 にわとり文庫

open : 12時～20時
closed : 2(火)
② 西荻南 3-17-5
03-3247-3054
niwatoribunko.ocnk.net

ウレシカ館 URESICA

open : 12時～20時
closed : 2(火)・3(水)
③ 西荻北 2-27-9
03-5382-0599
uresica.com

もりのこと館 もりのこと

open : 12時～19時
closed : 1(月)・2(火)・3(水)
④ 西荻北 4-9-3
morinokoto.com

うつくし こけし展

今年のテーマは「カタチ」です。こけしと聞いて思い浮かべるいわゆるこけしのカタチ以外にも、こけし工人在趣向を凝らした様々な形が実はあるのです。こけしの静のイメージが動になるくらいそれぞれのカタチにはリズムがあり見ていると楽しくなります。こけしの印象が今までと変わったり、新しく増えたりしていただけたら嬉しいです。
◎参加工人：阿保正文(青森・津軽)、陳野原幸紀(福島・土湯)、菅原修(秋田・本荘)、田中恵治(山形・蔵王)、星定良(宮城・弥治郎)、松田弘次(岩手・南部)

にわとり文庫 こけし販売部

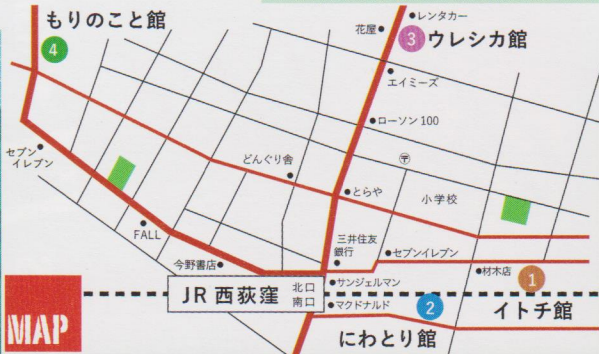
今年も中古こけしの展示販売をさせていただきます。
令和のはじめに昭和と平成の伝統こけしをたっぷりご用意します。
11系統それぞれの魅力溢れるこけし達をぜひ見に行ってください。

えかきのこけし展

19名の作家が白木こけしに絵付け(+α)した自由なこけしが並びます。
◎参加作家：浅生ハルミン、阿部結、いぬんこ、坂本千明、佐々木一澄、佐藤ジュンコ、しょうじこずえ、菅原しおん(sennokoto)、杉浦さやか、竹上妙、とりごえまり、のそ子、長谷川朗、花松あゆみ、ハヤシミワコ、平澤一平、松田奈那子、山田美津子、吉丸睦(crepe.)
《同時開催》山田美津子『カーたろうとこけしっぺ』原画展
佐々木一澄『てのひらのえんぎもの 日本の郷土玩具』原画展

東北の文化 こけしとうるし展

東北地方を象徴する文化、こけしとうるしの作品を展示販売します。
◎参加作家：鈴木敬(こけし・木の器/宮城・作並)、安比塗漆器工房(漆器/岩手) 尾形かなみ(ガラスこけし/宮城)、竹上妙(版画)、保立葉菜(版画)
鈴木敬工人は木地挽きや漆塗りの技術を活かしお盆や器なども制作しています。安比塗漆器工房は国産の木材と岩手のうるしを使い、長く使い続けられる日常の漆器を制作しています。石巻出身の尾形かなみさんはガラスのこけしを出展。版画家の竹上妙さんと保立葉菜さんのこけしをモチーフにした版画も飾ります。



こけしに流行りはありません。
こけしにあるのは
変わらない微笑みだけです。

こけし版画：竹上妙 / Tae Takegami